

## 今日の1冊

### 【内容】

都市地域から条件不利地域等に生活の拠点を移し、地域協力活動を行う「地域おこし協力隊」。特色ある十七事例を関係者がリアルにレポートし、有識者がこの制度の効果や、地域のためにさらに高める方向性について解説する。

# 地域おこし協力隊 10年の挑戦

椎川 忍編著, 小田切 徳美編著, 佐藤 啓太郎編著,  
地域活性化センター編著, 移住・交流推進機構編著



### 【著者紹介】

椎川 忍（しいかわ・しのぶ）  
一般財団法人地域活性化センター理事長。  
平井 太郎（ひらい・たろう）  
弘前大学大学院地域社会研究科准教授。  
関司 直也（すし・なおや）  
法政大学現代福祉学部教授。  
田口 太郎（たぐち・たろう）  
徳島大学大学院社会産業理工学研究部准教授。  
稲垣 文彦（いながき・ふみひこ）  
公益社団法人中越防災安全推進機構統括本部長。  
野口 拓郎（のぐち・たくろう）  
弘前大学COO推進室助教 三次市地域おこし協力隊OB。  
小田切 徳美（おだぎり・とくみ）  
明治大学農学部教授。  
佐藤 啓太郎（さとう・けいたろう）  
一般財団法人地域活性化センター事務局長。